

自転車等の利用実態調査結果（速報）

1 駐輪台数調査

1-1.調査概要

◆時間帯別駐輪台数カウント調査概要

		公共駐輪場 (民設民営)	附置義務駐輪場	路上放置自転車
目的		公共駐輪場（民設民営）の駐輪台数を把握	附置義務駐輪場の駐輪台数を把握	公道上や公道に沿いの施設内に駐輪している台数を把握
対象施設等		◆公共駐輪場 104施設	◆附置義務駐輪場 30施設	調査エリア内の公道（道路）上 ◆放置自転車 公道上に駐輪している、利用者が自転車から離れている自転車 ◆敷地内駐輪自転車 民地等の施設の敷地内に駐輪している自転車で、公道上から確認している自転車
調査対象	シティサイクル	●	●	●
	スポーツバイク	●	●	●
	子供乗せ自転車	●	●	●
	原付	●	●	●
	自動二輪	●	●	●
	電動キックボード	●	●	●
調査方法		調査は、平日1日、休日1日に実施する。調査員が現地に行き、時間帯別（6時、9時、12時、15時、18時、21時、終電後）に駐輪台数を確認。 ※終電後の附置義務駐輪場調査は実施しない（安全を考慮）		
調査地域		新宿駅周辺、新大久保駅周辺、高田馬場駅周辺、早稲田駅周辺、飯田橋駅周辺、四ツ谷駅周辺（6地域）		
調査日		<新大久保駅周辺> 調査日：7/9（火）、7/21（日） <新宿駅周辺、高田馬場駅周辺、早稲田駅周辺、飯田橋駅周辺、四ツ谷駅周辺> 調査日：7/11（木）、7/21（日） ※当初、休日調査は7/14（日）を予定していたが、雨天の可能性が高く予備日である7/21（日）に実施		

◆調査エリア



1-2.調査日当日の状況 (7/9 平日)

新大久保



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車

1-2.調査日当日の状況 (7/11 平日)

新宿



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車

高田馬場



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車

1-2.調査日当日の状況 (7/21 休日)

新宿



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車

1-2.調査日当日の状況 (7/21 休日)

大久保



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車

高田馬場



公共駐輪場



附置義務駐輪場



放置自転車



放置自転車

1-2.調査日当日の状況 (7/21 休日)

早稲田



飯田橋



四ツ谷

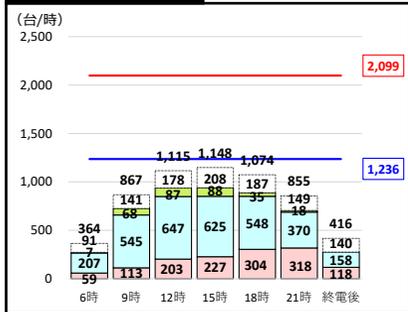


1-3. 駐輪台数調査結果（自転車）

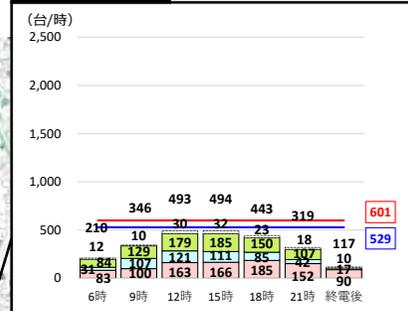
- 今回の調査エリア内での需給バランスをみると、区全体ではピーク時において駐輪場の供給量（9,885台）が需要量（放置自転車・公共駐輪場・附置義務駐輪場）（7,201台）を満たしているが、一方で、2,274台の放置自転車が存在している。
- また、今後の更なる都市開発や自転車活用の促進により、駐輪需要の更なる増加が見込まれる状況。

◆ 駐輪場所別駐輪台数の推移（平日：自転車）

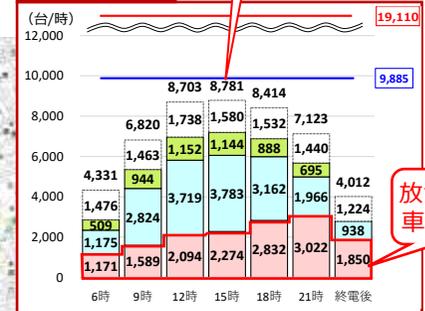
高田馬場駅周辺



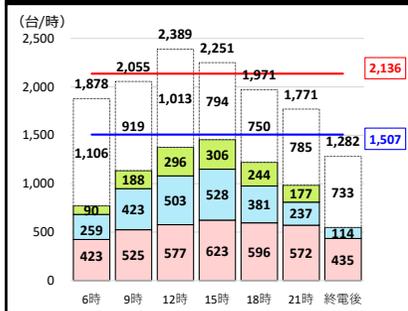
早稲田駅周辺



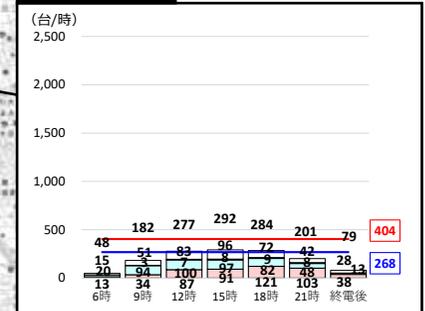
新宿区全体



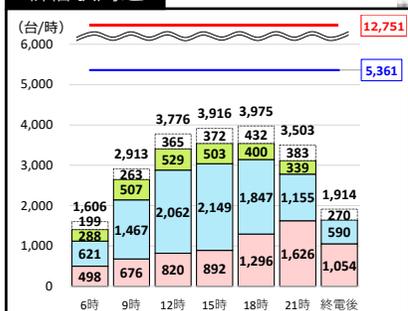
新大久保駅、大久保駅、東新宿駅周辺



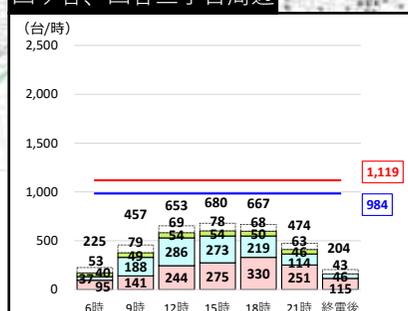
飯田橋駅周辺



新宿駅周辺



四ッ谷、四谷三丁目周辺



凡例

- 駐輪場所別需要量
- 施設内駐輪 (緑)
- 附置義務駐輪場 (黄)
- 公共駐輪場 (青)
- 放置自転車 (赤)

— 供給量① (公共駐輪場台数 + 附置義務駐輪場の申請台数)

— 供給量② (公共駐輪場 + 現地確認できた附置義務駐輪場台数)

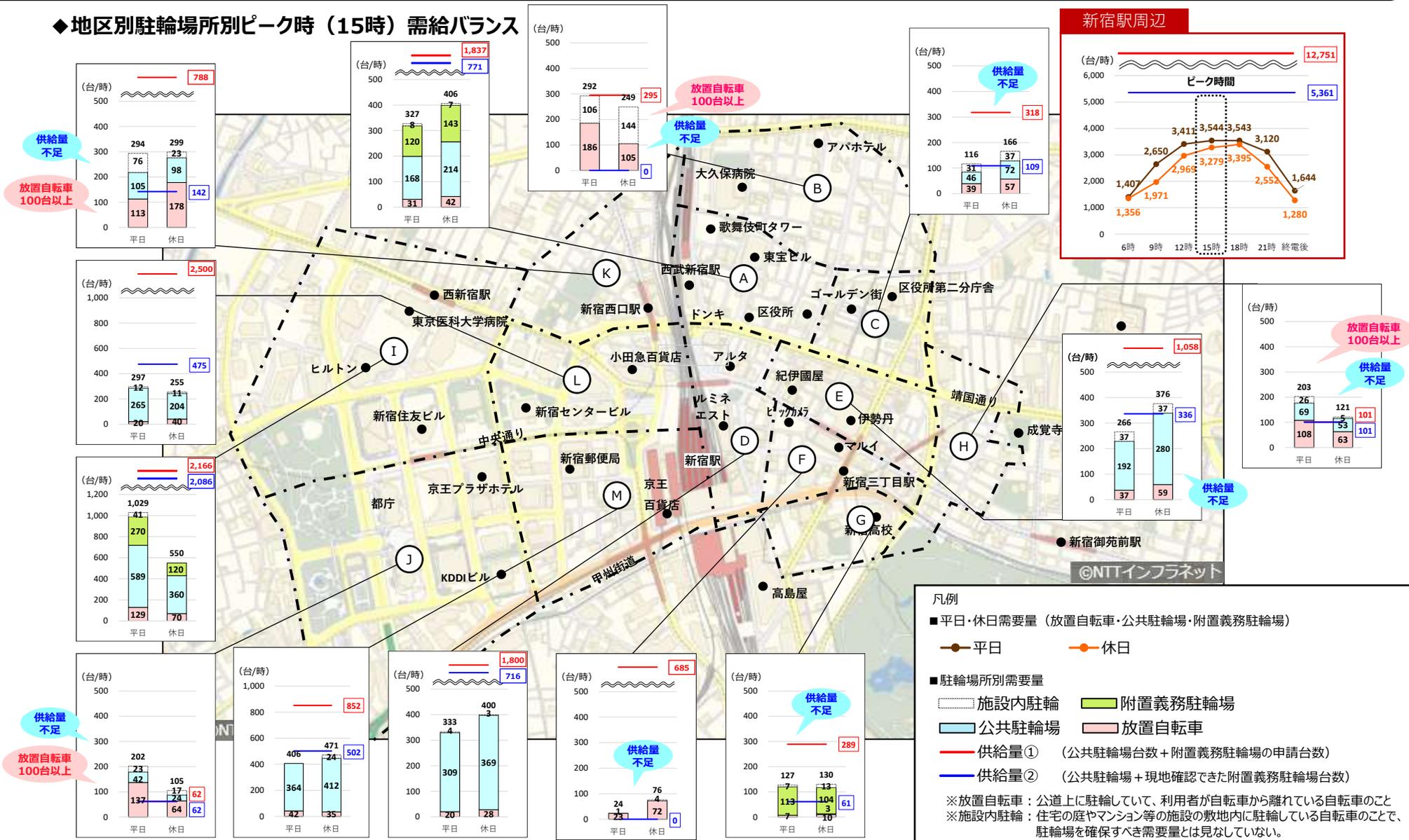
※ 放置自転車：公道上に駐輪していて、利用者が自転車から離れている自転車のこと

※ 施設内駐輪：住宅の庭やマンション等の施設の敷地内に駐輪している自転車のことで、駐輪場を確保すべき需要量とは見なしていない。

1-4.地区別需給バランス（新宿駅周辺）

- 新宿駅周辺全体のピーク時に於いて供給量（5,361台）が平日15時台の需要量（3,544台）を満たしている。
- 地区別の需給バランスをみると供給量が不足している地区が存在している。また、西口、歌舞伎町、都庁、新宿二丁目が放置自転車が100台以上となっている。

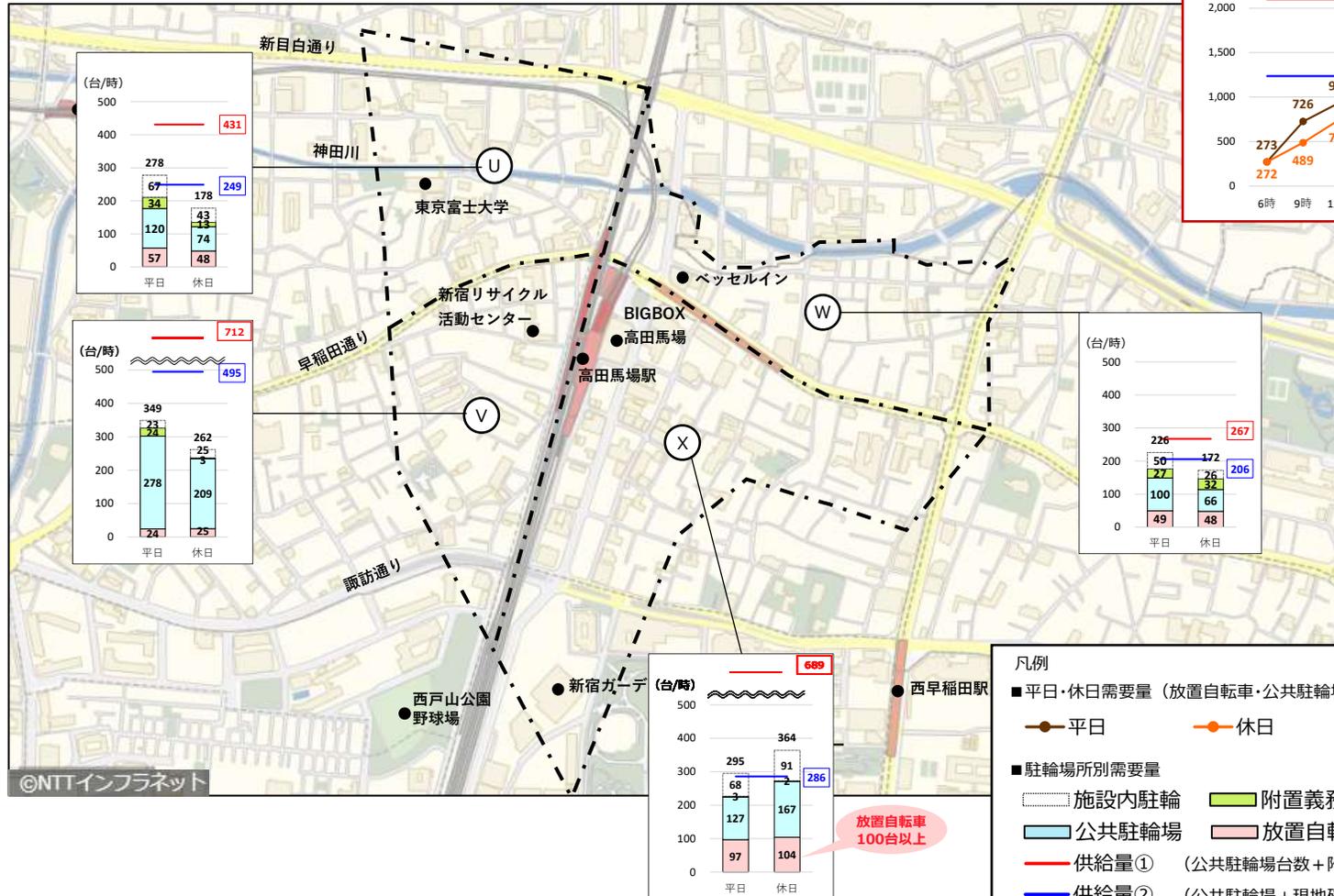
◆地区別駐輪場所別ピーク時（15時）需給バランス



1-4.地区別需給バランス（高田馬場駅周辺）

- 高田馬場駅周辺全体のピーク時に於いて供給量（1,236台）が平日15時台の需要量（940台）を満たしている。
- 地区別の需給バランスをみるとどの地区も供給量より需要量が下回っている。また、高田馬場一丁目で放置自転車が多く、100台以上となっている。

◆地区別駐輪場所別ピーク時（15時）需給バランス



凡例

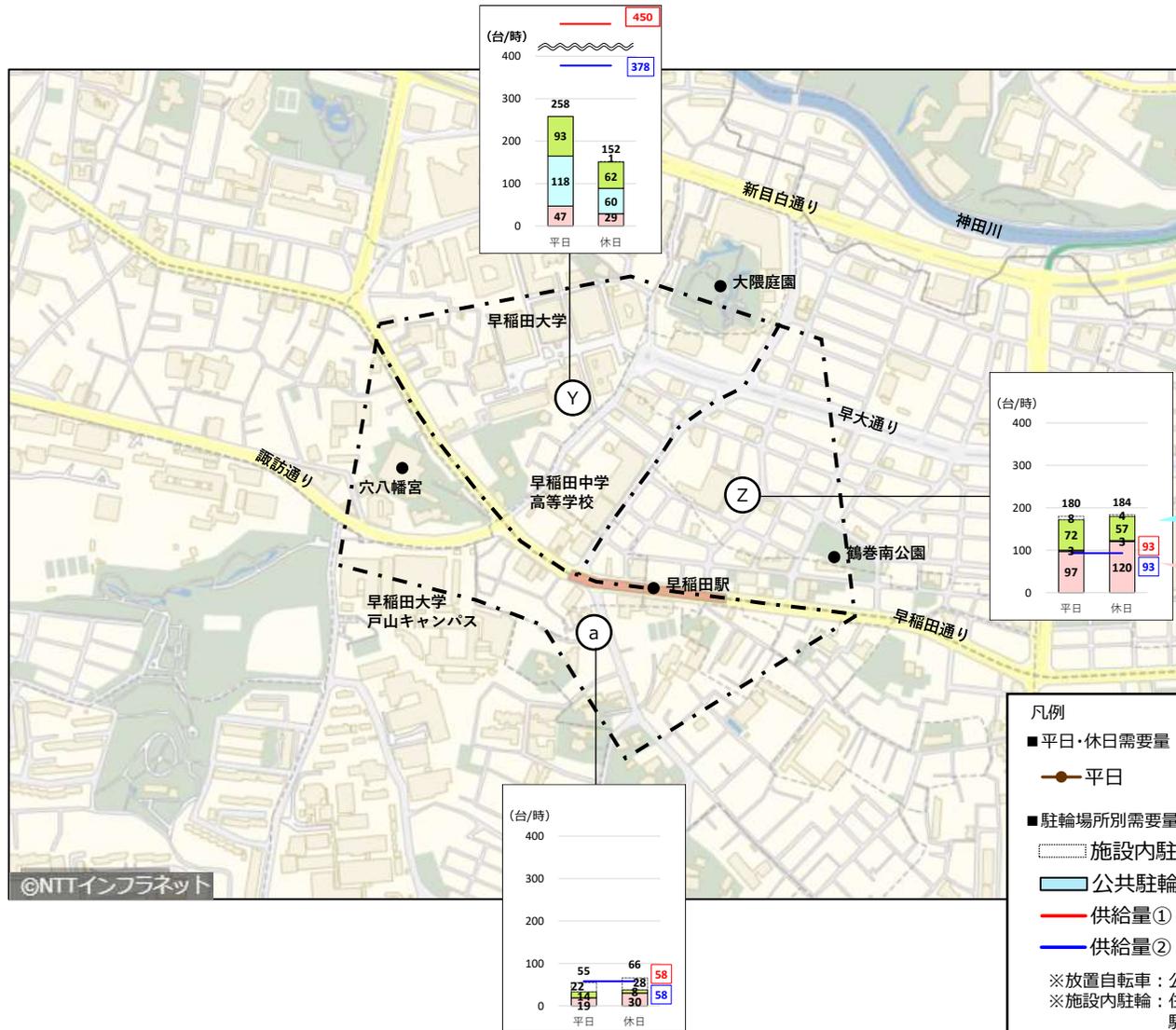
- 平日・休日需要量（放置自転車・公共駐輪場・附置義務駐輪場）
 - 平日
 - 休日
- 駐輪場所別需要量
 - 施設内駐輪
 - 公共駐輪場
 - 附置義務駐輪場
 - 放置自転車
- 供給量①（公共駐輪場台数 + 附置義務駐輪場の申請台数）
- 供給量②（公共駐輪場 + 現地確認できた附置義務駐輪場台数）

※放置自転車：公道上に駐輪して、利用者が自転車から離れている自転車のこと
 ※施設内駐輪：住宅の庭やマンション等の施設の敷地内に駐輪している自転車のことで、駐輪場を確保すべき需要量とは見なしていない。

1-4.地区別需給バランス（早稲田駅周辺）

- 早稲田駅周辺全体のピーク時において供給量（529台）が平日12時台の需要量（463台）を満たしている。
- 地区別の需給バランスをみると供給量が不足している地区が存在している。また、鶴巻にて、放置自転車が100台以上となっている。

◆地区別駐輪場所別ピーク時（12時）需給バランス



供給量不足

放置自転車100台以上

凡例

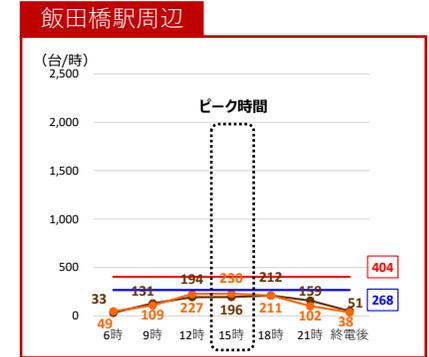
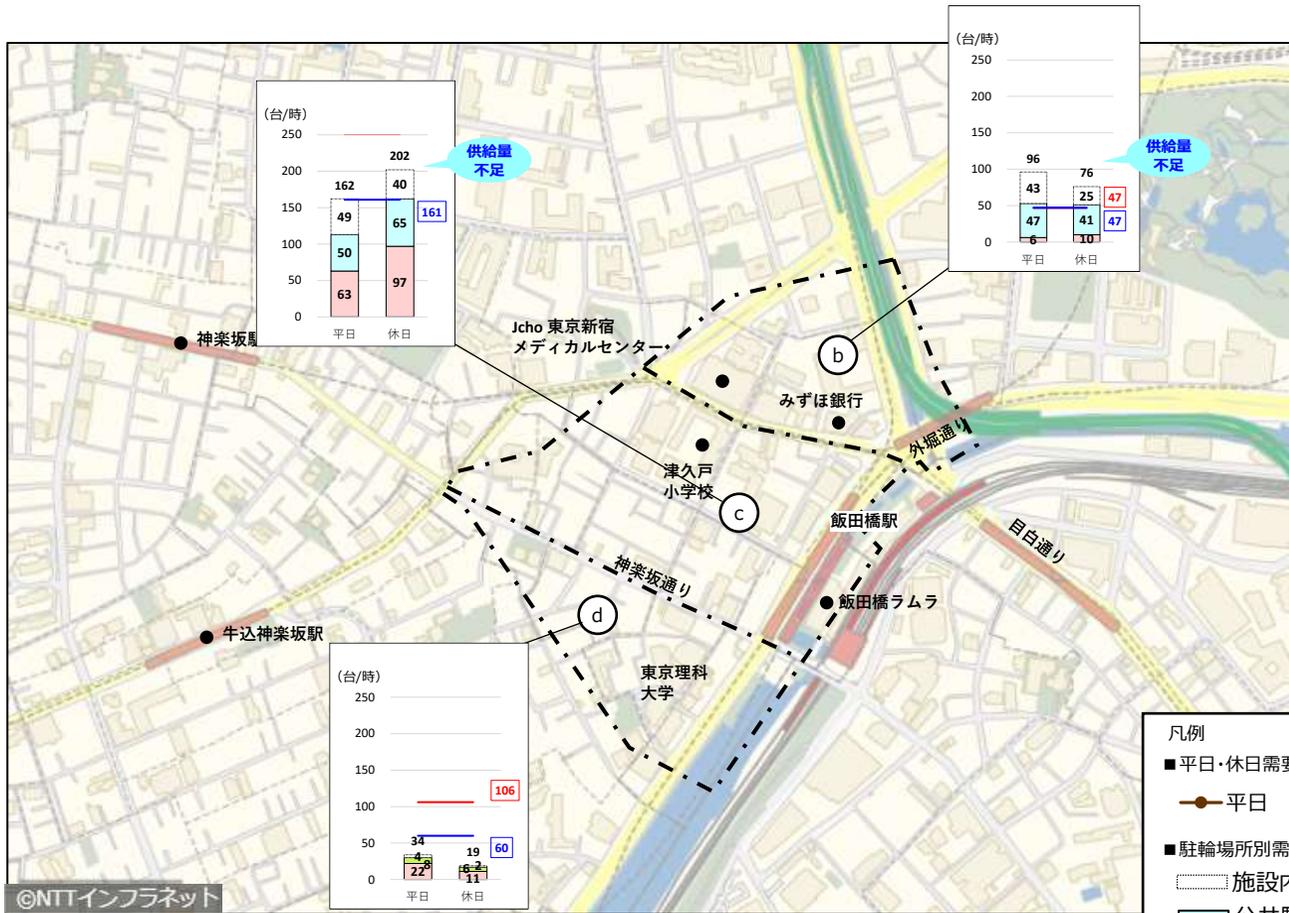
- 平日・休日需要量（放置自転車・公共駐輪場・附置義務駐輪場）
- 平日
- 休日
- 駐輪場所別需要量
- 施設内駐輪
- 公共駐輪場
- 附置義務駐輪場
- 放置自転車
- 供給量①（公共駐輪場台数 + 附置義務駐輪場の申請台数）
- 供給量②（公共駐輪場 + 現地確認できた附置義務駐輪場台数）

※放置自転車：公道上に駐輪して、利用者が自転車から離れている自転車のこと
 ※施設内駐輪：住宅の庭やマンション等の施設の敷地内に駐輪している自転車のことで、駐輪場を確保すべき需要量とは見なしていない。

1-4.地区別需給バランス（飯田橋駅周辺）

- 飯田橋駅周辺全体のピーク時において供給量（268台）が休日15時台の需要量（230台）を満たしている。
- 地区別の需給バランスをみると供給量が不足している地区が存在している。また、放置自転車が100台以上の地区は存在していない。

◆地区別駐輪場所別ピーク時（15時）需給バランス



凡例

■ 平日・休日需要量（放置自転車・公共駐輪場・附置義務駐輪場）

● 平日 ● 休日

■ 駐輪場所別需要量

□ 施設内駐輪 □ 附置義務駐輪場

□ 公共駐輪場 □ 放置自転車

— 供給量①（公共駐輪場台数 + 附置義務駐輪場の申請台数）

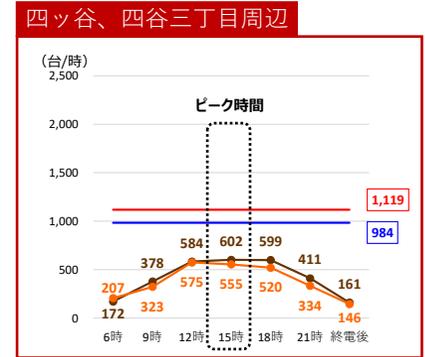
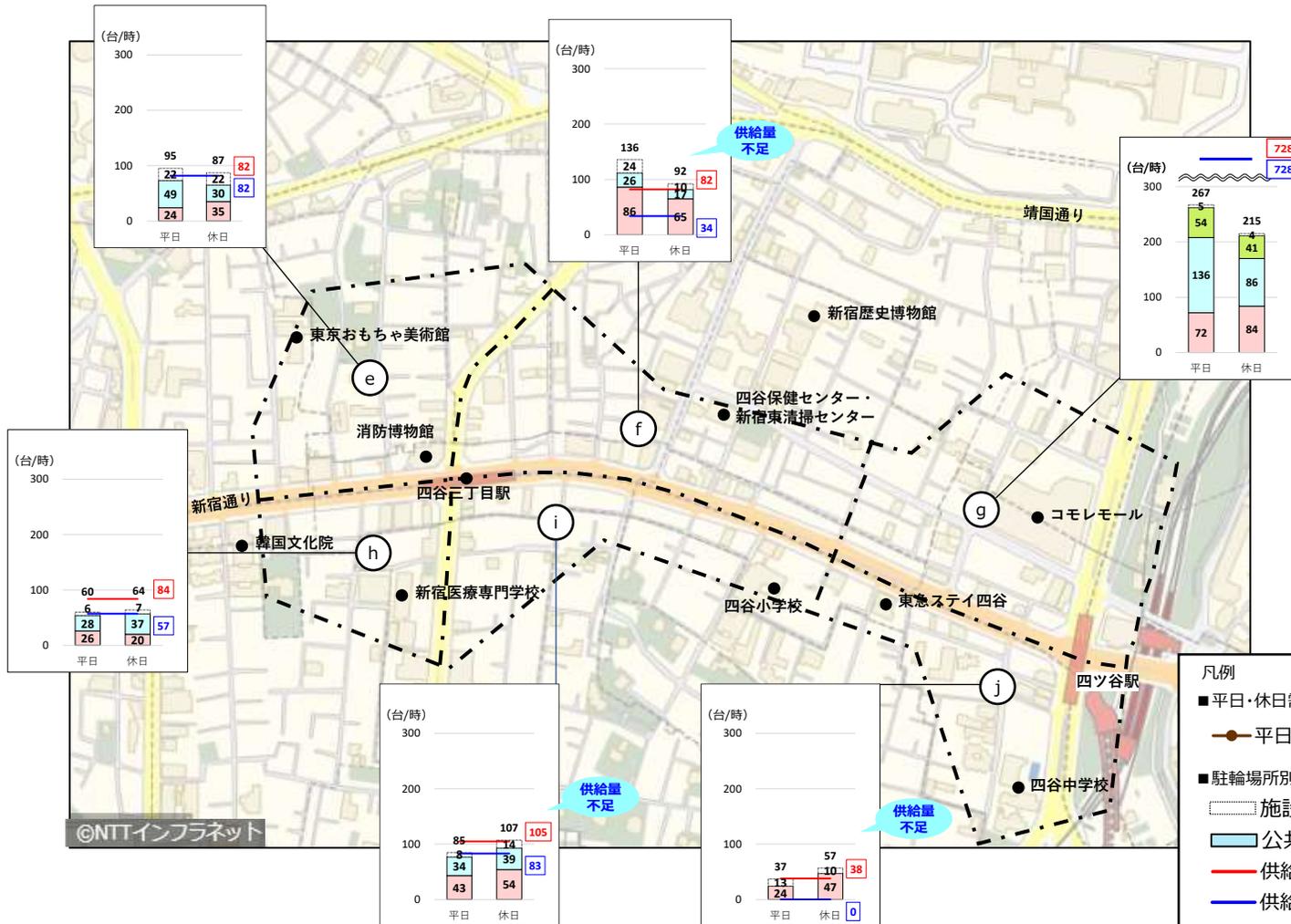
— 供給量②（公共駐輪場 + 現地確認できた附置義務駐輪場台数）

※ 放置自転車：公道上に駐輪していて、利用者が自転車から離れている自転車のこと
 ※ 施設内駐輪：住宅の庭やマンション等の施設の敷地内に駐輪している自転車のこと、駐輪場を確保すべき需要量とは見なしていない。

1-4.地区別需給バランス（四ッ谷、四谷三丁目周辺）

- 四ッ谷、四谷三丁目周辺全体のピーク時において供給量（984台）が平日15時台の需要量（602台）を満たしている。
- 地区別の需給バランスをみると供給量が不足している地区が存在している。また、放置自転車が100台以上の地区は存在していない。

◆地区別駐輪場所別ピーク時（15時）需給バランス



凡例

- 平日・休日需要量（放置自転車・公共駐輪場・附置義務駐輪場）
 - 平日
 - 休日
- 駐輪場所別需要量
 - 施設内駐輪
 - 公共駐輪場
 - 附置義務駐輪場
 - 放置自転車
- 供給量①（公共駐輪場台数 + 附置義務駐輪場の申請台数）
- 供給量②（公共駐輪場 + 現地確認できた附置義務駐輪場台数）

※放置自転車：公道上に駐輪していて、利用者が自転車から離れている自転車のこと
 ※施設内駐輪：住宅の庭やマンション等の施設の敷地内に駐輪している自転車のこと、駐輪場を確保すべき需要量とは見なしていない。

2 自転車等利用者の目的地調査 (アンケート調査)

- WEBアンケートの平日回答数は500件、休日回答数は477件、合計**977件**を収集した。

【平日のWEBアンケート】

○調査依頼状の配布日

- 7/9（火）[大久保駅周辺]
- 7/11（木）[新宿駅周辺、高田馬場駅周辺、早稲田駅周辺、飯田橋駅周辺、四ツ谷駅周辺]

○アンケート回答期間

- 7/9（火）～7/12（金） 23:55



アンケート調査依頼状
取り付け画像（7/11）

【休日のWEBアンケート】

○調査依頼状の配布日

- 7/21（日）[全エリア]

○アンケート回答期間

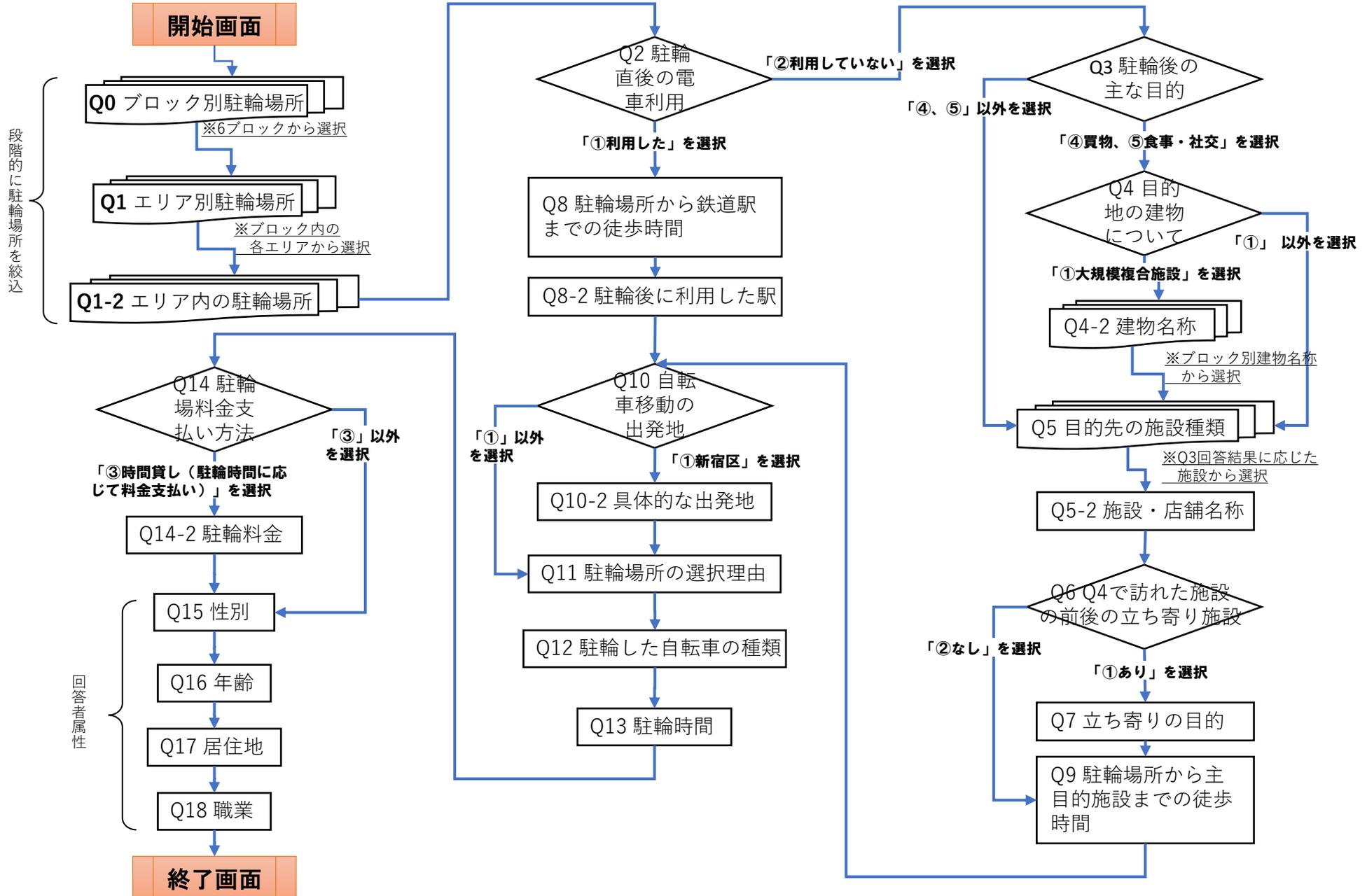
- 7/21（日）～8/7（水） 23:59



アンケート調査依頼状
（休日）

表 アンケート回答数と調査依頼状配布部数

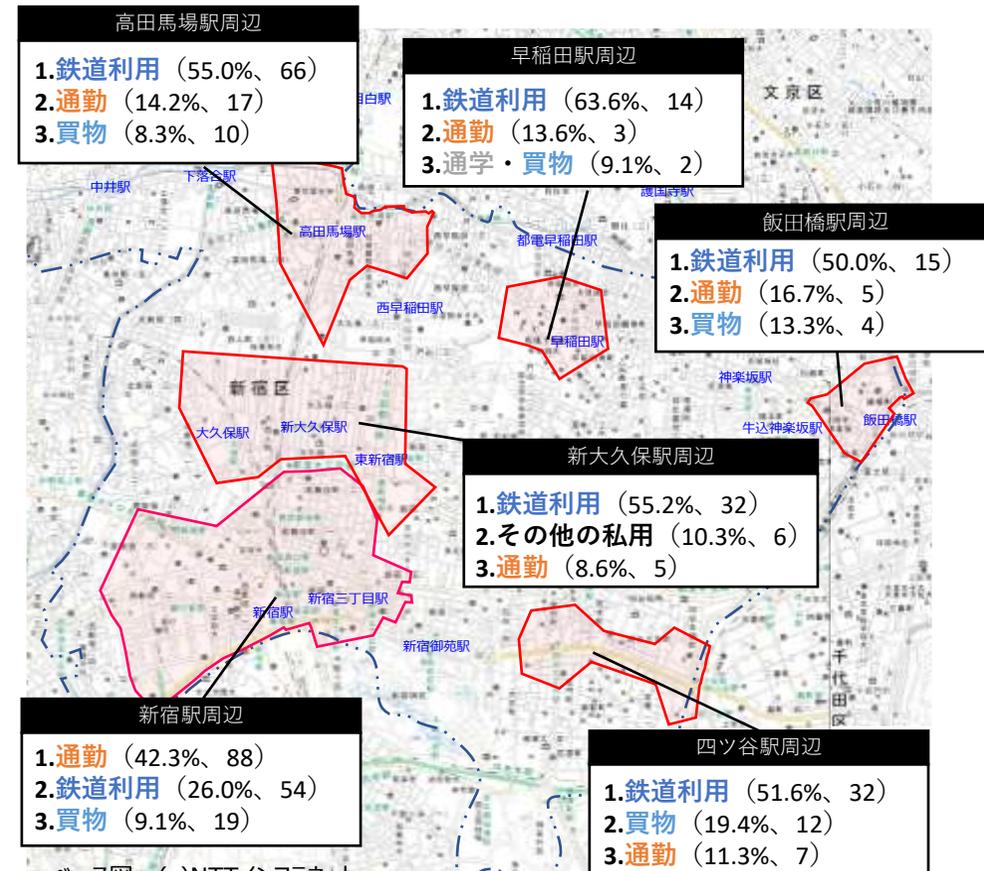
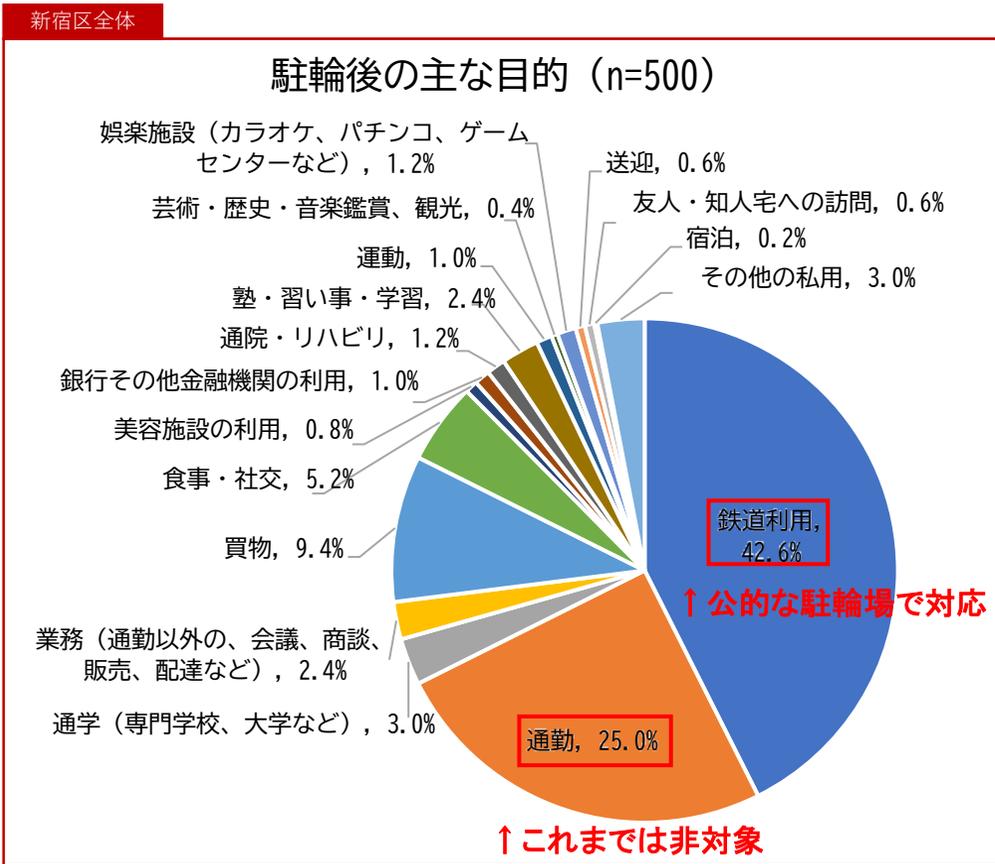
エリア	配布部数（平日）				アンケート（平日）		配布部数（休日）				アンケート（休日）	
	公共駐輪場	附置義務駐輪場	放置自転車	配布数（合計）	回答数	回収率	公共駐輪場	附置義務駐輪場	放置自転車	配布数（合計）	回答数	回収率
新宿駅周辺	1,390	310	2,520	4,220	208	4.9%	1,200	380	1,600	3,180	195	6.1%
新大久保駅周辺	510	0	640	1,150	58	5.0%	590	0	1,230	1,820	57	3.1%
高田馬場駅周辺	1,012	68	558	1,638	120	7.3%	816	66	540	1,422	97	6.8%
早稲田駅周辺	155	147	184	486	22	4.5%	100	139	134	373	16	4.3%
飯田橋駅周辺	151	0	227	378	30	7.9%	146	0	254	400	38	9.5%
四ツ谷駅周辺	321	0	607	928	62	6.7%	336	0	645	981	74	7.5%
合計	3,539	525	4,736	8,800	500	5.7%	3,188	585	4,403	8,176	477	5.8%



(1) 駐輪後の主な目的

- 新宿区全体では、「鉄道利用」が約43%と最も高く、次いで「通勤利用」が25%を占める。
- また、エリア別では、「鉄道利用」が1番を占めるものの、新宿駅周辺では「通勤利用」の割合が最も高い。
- 新大久保駅周辺を除いた5つのエリアでは、「買物」と回答された方が、約1割程度確認された。

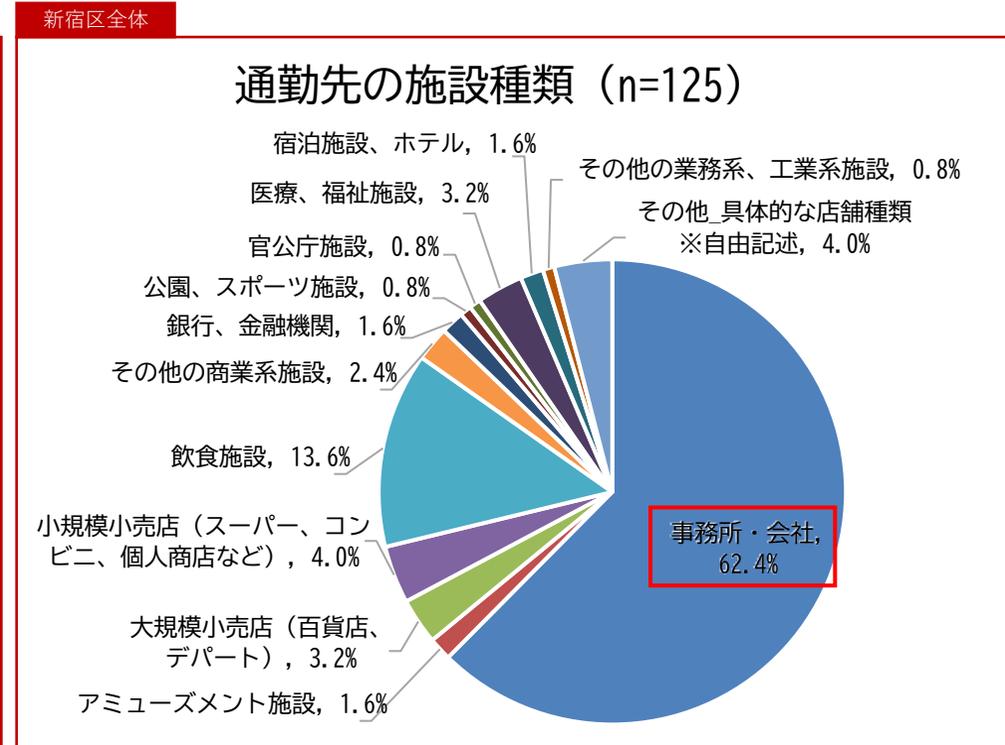
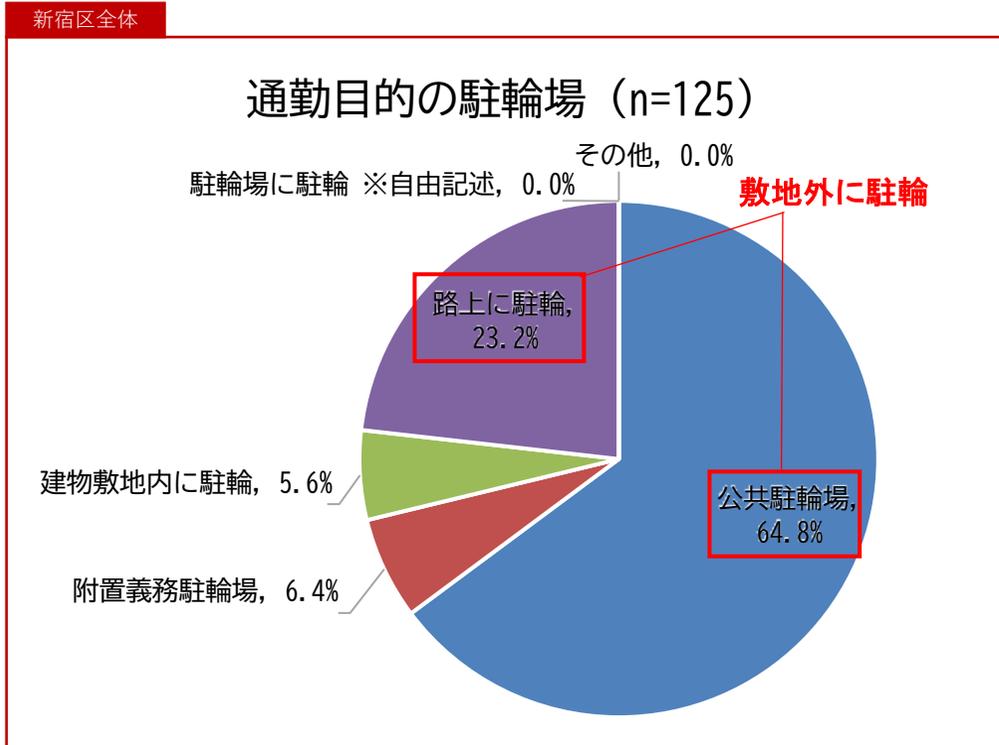
→ 新宿区内への通勤を利用目的とする駐輪が多い (全目的の 1 / 4) 。



(2)通勤利用の特徴

- 通勤目的の約88%は、公共駐輪場と路上に駐輪しており、目的地の敷地外に駐輪している。
- 通勤先の施設の種類は、「事務所・会社」が約62%であった。

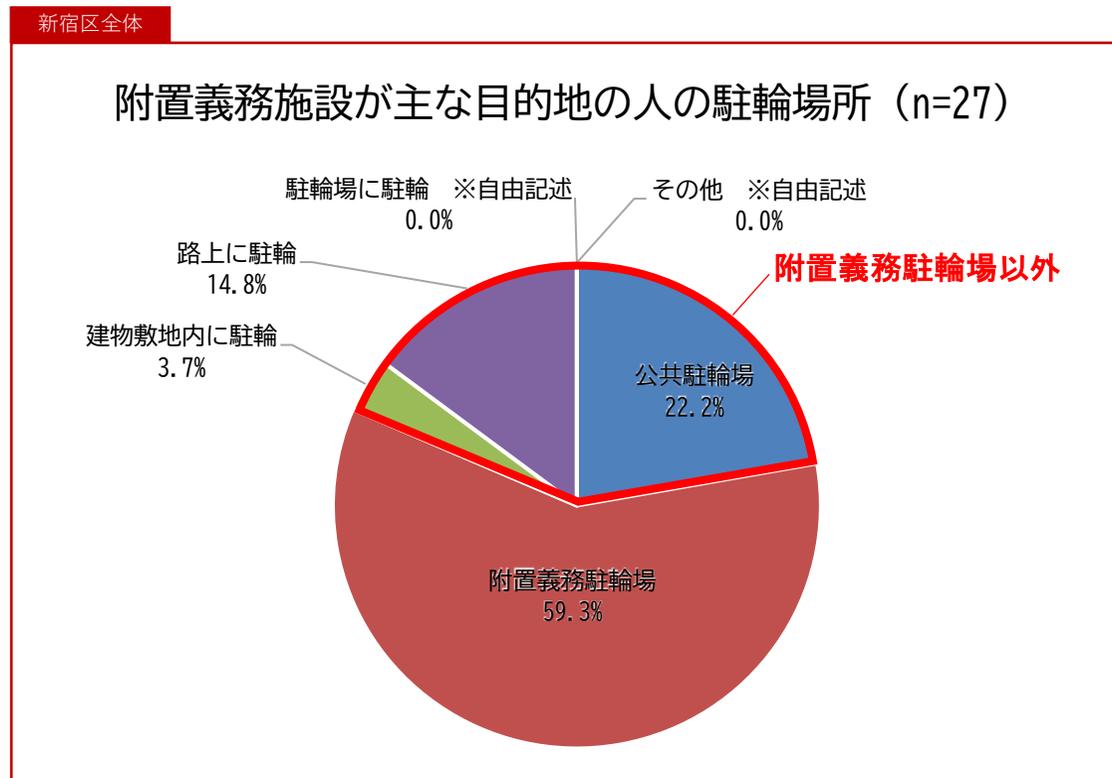
→ 現制度では対象外である事務所の対策を検討する必要があるのではないかと考えられる。



(3)附置義務施設が主な目的地の人の駐輪場所（新宿区全体）

- 附置義務施設が主な目的地の回答者のうち、約59%が附置義務駐輪場、約22%が公共駐輪場、約15%が路上に駐輪している。
- 附置義務駐輪場以外の場所に駐輪している回答者は、約40%であった。

→附置義務駐輪場が整備されていても適切に利用されていないことも考えられる。



(4)駐輪場所の選択理由

- 駐輪場所を選んだ理由として、アンケート回答者の約7割が「目的地に近いから」と回答しており、駐輪場所を選択する要素として「距離の近さ」が高いことが分かる。(どのエリアでも、最も高い)
- 次いで、「料金が安いから」や「駐輪場所がそこしかなかったから」という回答であった。
- また、エリア別でみると、新宿駅周辺では「電子マネーが使えるから」という理由や、高田馬場駅周辺では「屋根があるから」、四ッ谷駅周辺では「分かりやすい、覚えやすい」という理由が3位に挙がった。

→条例にもある距離の要素は重要であると考えられる。

